



教材教具名 修学旅行へ行こう！	教科（日常生活の指導）	
-----------------	-------------	--


教材教具写真



①がんばりシート



②集計表



③クシュクシュ表

教材教具の概略（ねらいと使い方） ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい
  - 生徒一人一人が、自分の生活上の課題（頑張ること）を意識する。
  - 「楽しみのために、少し頑張ろう！」という意欲を高める。
- 2 発達段階など
 

それぞれの発達段階に対応できます。
- 3 使い方
  - ① 生徒一人一人の生活上の課題（頑張ること）を考える。  
 例えば、「大きい声であいさつをする」「朝の会の前に掃除をする」「国数のプリントを頑張る」など、生徒の発達段階や課題に応じて3～4つ設定する。  
 それを、①のような「がんばりシート」にする。
  - ② 毎日帰りの会で、それぞれの項目について自己評価をさせる。  
 全項目について○になったら、集計表に「はなまる」がつく。  
 「はなまる」の数を集計し、毎日の累計も計算して記入する。（②集計表参照）  
 → 累計が25になったら「いいこと＝ホットケーキ」あり！
  - ③ ②の集計表に「はなまる」が付いた人は、③のクシュクシュ表にクシュクシュ玉が1つ付く。  
 クシュクシュ表には広島から博多までのルートが示してあり、毎日自分が頑張るとクシュクシュ玉が1つずつ付いていって博多に近づくことから、意欲を喚起することができる。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等（次に利用する方のために）

- がんばりシートの課題は、生徒の実態によって数も難しさも変えています。  
 簡単に達成できる目標と、少し頑張らせたい目標を両方入れている生徒もいるし、生徒によっては確実に「はなまる」になれるような目標しか（現時点では）入れていない生徒もいます。  
 目標は学期ごとに見直し、バージョンアップをしています。
- クシュクシュ表のクシュクシュ玉は、別に何でも良いのですが、自立活動で生徒が作った物を利用しています。